

変革期にあるエネルギー業界の 多様なニーズにお応えする IBMの「総合力」



日本アイ・ビー・エム株式会社
執行役員
エンタープライズ事業本部
公共・公益・メディア事業部長

斉藤 高明

東日本大震災を機に 電力小売全面自由化の動きが本格化

エネルギー分野のお客様とIBMとは、これまで長い歴史の中で信頼関係を築いてきました。特に電力・ガス会社に代表される公益業界のお客様との関係は50年にも及び、私自身もこの業界で仕事をさせていただいて20年余りになります。

エネルギー業界に携わっている私がこれまで感じてきたことは、電力・ガス会社の方々は「どんなことがあっても電気やガスを安定供給し続ける」という使命感のもとで、その責任を全うされているということです。どなたとのお話においても「自分たちがこの国のライフラインを支えている」という強い意志が伝わってきます。このプロフェッショナルぶりに、常々私は敬意を抱いています。

2011年3月に発生した東日本大震災は、エネルギー業界にとって大きな転機となりました。震災を機に電力小売りの全面自由化の動きが本格化し、2016年4月から実施されることが決定しています。また、長期計画に基づいて進められてきたスマートメーターの導入も、かなり前倒しして展開されることになりました。

そのため、異業種から電力市場に新規参入する動きが一層活発化しており、競争が激化することが予想されています。電力会社にとっても、参入する新電力事業者にとっても、これまでになかった新たな市場環境におけるビジネスとなります。これまで地域ごとに事業展開してきた電力会社にとっては、市場競争そのものがほぼ経験のないことだけに、さまざまなケースを想定した対応が急務となっています。

スマートメーターについても、導入の前倒しに対応するとともに、検針データを活用すること

で新たなサービスを創出できる可能性があるため、さらなる事業拡大に向けて期待が膨らんでいます。また、スマートメーターの活用については、電力小売全面自由化とも相まって、異業種間の連携も進むのではないかと予想されています。

IBMの「総合力」で エネルギー業界の変革を支援

エネルギー・ビジネスを営む企業の皆様に対してIBMが支援させていただき領域も広がってきています。当初は電力・ガス会社の社内業務システムからスタートし、その後、事業そのものに関わる「料金系」や「制御系」のシステムもご支援させていただくようになりました。「エネルギー業界はライフラインを支えている」と前述しましたが、「そのライフラインを支えるITインフラをご支援している」というのが、私たちの誇りとなっています。

さらに、震災後に動きが本格化してきた電力小売全面自由化に伴って、IBMはエネルギー関連の企業様から大きな期待を寄せられています。その理由は、言い換えるとIBMの強みでもあります。その強みとは、「総合力」であり、それは次の3つからなります。

まず1つ目は、IBMとしてグローバルでの知見や成功事例を豊富に保持していることです。電力小売全面自由化やスマートメーターの導入・活用については、欧州をはじめとしてさまざまな国や地域ですでに取り組んでおり、その多くを手掛けてきたIBMは経験に基づく知見や成功事例を豊富に蓄積しています。知見や成功事例については、かねてからセミナーなどを通じてご説明してきましたが、震災後はエネルギー関連のお客様から「詳しく聞かせてほしい」とリクエストをいただく機会が増えました。

2つ目は、日本市場において、その知見や成功事例を具現化し、お客様のニーズに応じて生かす

ことのできるソリューション、それを支えるテクノロジーや製品を豊富に取りそろえていることです。電力小売全面自由化によって市場競争が激しくなることは避けられません。そうした中で競争優位を実現するには、他業界で導入が進んでいる高度なデジタル・マーケティングの技術を積極的に取り入れ、エネルギー・ビジネス用に進化させていくことも有効な手段の一つです。また、スマートメーターから生み出されるビッグデータをさまざまな角度から分析することで、新たなサービスを創出しようという動きも活発になっています。最新テクノロジーの「IBM Watson」も、大変革の時だからこそ競争優位に導く差別化の技術として有用だと確信しています。IBMではこうした多様な取り組みを、セキュアに行える高度なレベルのテクノロジーやプロダクトを取りそろえています。

そして3つ目は、経験豊富な多くの人材です。深い知見と成功事例を経験した人材がグローバル、および日本に多数在籍しており、どんなケースでもお役に立てると自負しています。

大変革の時こそ 絶好のビジネス・チャンス

電力に続き、ガスについても2017年から小売全面自由化が予定されています。異業種企業も数多く市場参入を表明している中で、多くの企業がさまざまな形で連携を模索しています。市場競争がますます激しくなれば、エネルギー業界全体が大再編される可能性もあるでしょう。

こうした大きな変革は、逆に言えば、エネルギーに携わるすべての企業にとって、大きなビジネス・チャンスだと言えるでしょう。IBMは、強みとする総合力を、エネルギー業界で成長を目指すすべてのお客様に存分に生かしていただけるよう、引き続き尽力してまいります。